

梅の木稲荷いな りに関する資料一覧



〒335-0021 戸田市大字新曽 1707 TEL442-2800 HP <https://library.toda.saitama.jp/>

梅の木稲荷*1は、大正時代初期に信仰を集めた旧笹目村の流行神*2です。当時の新聞に、梅の木稲荷で起きた不思議な現象や、商売繁盛の御利益りやくを求め東京から多くの参詣さんけい人が訪れたこと等が取り上げられています。今回は、「梅の木稲荷」に関する資料の一覧を紹介します。

※調べ方案内「[梅の木稲荷について調べるには](#)」を合わせて活用してください。

*1…本によって、梅木稲荷、梅の木稲荷、梅之木稲荷、梅ノ木稲荷等表記が異なります。

*2…何らかの理由で突然流行した神で、急速に衰退することが多く、宗教者が関与するのが特徴です
(『日本民俗大辞典』p.393、『角川日本史辞典』p.862)。

梅の木稲荷関連資料目次

1 郷土資料(戸田市、戸田市以外の地域)	2 一般書	3 新聞資料
----------------------	-------	--------

【1 郷土資料(戸田市、戸田市以外の地域)】

「梅の木稲荷」を取り上げている資料は、郷土資料がほとんどです。

◆戸田市が作成した資料

書 名	出版者	出版年	分類	本がある場所
「郷土博物館だより」 第 26 号	戸田市立郷土博物館	1999	T069.6	本館2階・戸田市関連
	p.2「流行神・梅の木稲荷<収蔵庫情報(24)>」 梅の木稲荷の概要を知ることができます。★簡潔			
『戸田のむかしばなし』 (とだ文庫)	戸田市	1993	T081	本館2階・戸田市関連
	p.78-82「梅の木稲荷のお話」 梅の木稲荷の概要が簡潔にまとまっています。フリガナ付き★簡潔			
『戸田むかし史ある記』 ふみ	戸田市教育委員会	1982	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.62-63「梅之木稲荷」、付録「文化財所在一覧」★簡潔 梅の木稲荷の概要が簡潔にまとまっています。付録で場所が分かります。			
『新生笹目 20 周年記念誌』	新生笹目 20 周年記念事業 実行委員会	2003	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.18-19「賑わい見せた“はやり神”梅の木稲荷」★簡潔 梅の木稲荷の概要が簡潔にまとまっています。			

『戸田市いまむかし』	戸田市	1989	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.189-193「村の生活と梅木稲荷」 『戸田市史』通史編のダイジェスト版です。フリガナ付き ★簡潔			
『戸田市史』 民俗編	戸田市	1983	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.980-983「はやり神」 梅の木稲荷の概要を知ることができます。 ★詳細			
『戸田市史』 通史編 下	戸田市	1987	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.291-313「はやり神・梅木稲荷」 梅の木稲荷について詳しく調べられます。 ★詳細			
『戸田市史研究』 第3号	戸田市	1979	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.34-44 島田一廣「梅の木稲荷繁昌記」 ★詳細 梅の木稲荷関係者等への聞き取り及び新聞記事を基に書かれた論文です。			
『美女木・下笹目の民俗』 (市史調査報告書第10集)	戸田市	1985	T382.1	本館2階・戸田市関連
	p.159「屋敷神」 梅の木稲荷の概要を知ることができます。 ★簡潔			
『研究紀要』 第7号	戸田市立郷土博物館	1992	T069.6	本館2階・戸田市関連
	p.63-75 石倉深雪・八重樫寿美子「梅の木稲荷神社寄託資料目録」 戸田市立郷土博物館に寄託された梅の木稲荷関係 96 種 411 点の収蔵品目録及び梅の木稲荷の概要を掲載しています。			
『戸田市諸家所蔵文書目録』(3)	戸田市史編さん室	1980	T213.4	本館2階・戸田市関連
	p.46-48「大畑さく家所蔵文書」(旧下笹目村) 梅の木稲荷を祭った大畑家に伝わる文書類 42 点の日付、表題、差出人、受取人及び形態が分かります。			
『戸田市史』 資料編 5	戸田市	1985	T213.4	本館2階・戸田市関連
	解説IX-XI、p.153-187(資料番号 36-41)、p.275(資料番号 60)、図版6「笹目村の梅の木稲荷」 大正2年(1913)及び大正8年(1919)に作成された梅の木稲荷関係資料を確認できます。図版では、大正2年当時の新聞記事及び絵葉書を掲載			

◆戸田市以外の地域資料

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『蕨市立歴史民俗資料館紀要』 第6号	蕨市立歴史民俗資料館	2009	T069.6	本館2階・市町村郷土
	p.70-72「一時ハヤリ神様」(小林雅助「雑誌 ^{ならび} 井見聞録」内) 『雑誌井見聞録』は、蕨市在住の小林雅助により明治40年前後に執筆された雑記です。梅木稲荷教会の規定及び流行当時その繁盛ぶりにあやかうとした蕨の人々の様子が紹介されています。			
『ふるさとわらび』 第8号、第9号 *当館では未所蔵です。所蔵館でご覧ください。	蕨郷土史研究会	1983-1984	埼玉県立図書館、蕨市立図書館、さいたま市立中央図書館等	
	第8号 p.21-27 井桁薫「梅の木稲荷盛衰記(上)」、第9号 p.39-46「梅の木稲荷盛衰記(下)」 梅の木稲荷について書かれた論文です。『戸田市史』通史編下 p.292、『美女木・下笹目の民俗』p.159 等で引用されています。			

【2 一般書】

「梅の木稲荷」を取り上げている貸出可能な資料は、以下のとおりです。

書 名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『岩波講座日本歴史』 第 14 巻	岩波書店	2015	210.08	本館1階・開架閲覧室
	p.198-199 井上智勝「民衆宗教の展開」内「4 教団と教祖」 教団化したことで衰退した流行神として、梅の木稲荷が取り上げられています。 ★簡潔			

【3 新聞記事】

当時流行した「梅の木稲荷」は、新聞にも取り上げられました。梅の木稲荷の記事は、大正2年(1913)から3年(1914)までに集中していることが分かります。

◆オンラインデータベースで確認できる新聞記事

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ
「狐の尻尾」(1)	読売新聞	1913/4/22	読売新聞社	3
	梅の木稲荷に関する記事が全5回連載されました。第1回目は、梅の木稲荷を祭っていた大畑家のこと、梅の木稲荷の不思議及び御利益について書かれています。			
「狐の尻尾」(2)	読売新聞	1913/4/23	読売新聞社	3
	第2回目は、笹目村駐在所の門田巡査の大畑家搜索顛末、おじょうんさん(大畑家の狐)及び梅の木稲荷のおかげで短期間に活気づいた村の様子が書かれています。			
「狐の尻尾」(3)	読売新聞	1913/4/24	読売新聞社	3
	第3回目は、大畑家への参詣や奉納が絶えず浦和警察署が大畑家に干渉を始めたこと、大畑家の井戸水を売った料理店があったこと等が分かります。			
「狐の尻尾」(4)	読売新聞	1913/4/25	読売新聞社	3
	第4回目は、梅の木稲荷の影響で、往来には簡易的な店構えの料理屋、鮎屋、しる粉屋等があったこと、地代が1日1坪1銭であったことが分かります。			
「狐の尻尾」(5)	読売新聞	1913/4/26	読売新聞社	3
	第5回目は、小学校の先生が梅の木稲荷を迷信だと子供たちに言い聞かせていたこと、小学校の斎藤先生と門田巡査の見解から梅の木稲荷の現象に懐疑的だったことが分かります。			

【新聞記事の検索及び閲覧について】

●当館で契約しているオンラインデータベースを活用すれば、キーワードから新聞記事を検索し、閲覧することが可能です。閲覧可能な新聞については「[当館で利用できるオンラインデータベース](#)」のページを確認してください。※2017年2月現在、「ヨミダス歴史館」(読売新聞検索データベース)及び「聞蔵Ⅱビジュアル」(朝日新聞検索データベース)では、大正時代初期の地域版の検索をすることはできません。

◆『戸田市関係新聞記事索引』で確認できる新聞記事

戸田市に関係する新聞記事は、『戸田市関係新聞記事索引』で調べることができます。この索引は掲載年月日順に新聞記事名、紙名等を掲載したものです。ただし、記事本文は掲載されていません。

★新聞資料は、所蔵館に直接来館し閲覧してください。新聞資料の所蔵館を検索する方法は、調べ方案内「[梅の木稲荷について調べるには](#)」p.5「新聞の所蔵館を探す。」を参照してください。

★梅の木稲荷関連の記事名及びページの表記は、新聞記事に準じています。

●「埼玉新報」

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ
「浦和在の物騒 門田巡査の怪物退治」	埼玉新報	1913/2/8	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.40 より			
「馬鹿げた迷信」	埼玉新報	1913/3/26	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「其後の梅の木稲荷」	埼玉新報	1913/4/6	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「稲荷へ軽鉄計画」	埼玉新報	1913/4/11	埼玉新報社	2
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「祈願中を御用」	埼玉新報	1913/4/13	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「蕨教育支会の活動」	埼玉新報	1913/4/30	埼玉新報社	2
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「梅の木稲荷の遷座式」	埼玉新報	1913/5/14	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.41 より			
「三室にもお稲荷様」	埼玉新報	1913/5/22	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.42 より			
「新曽にもお稲荷様」	埼玉新報	1913/6/8	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.42 より			
「梅の木便り(3)」	埼玉新報	1913/7/4	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.42 より			
「蕨駅下車客数」	埼玉新報	1913/7/10	埼玉新報社	2
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.42 より			

「夜の梅木」	埼玉新報	1913/7/20	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.43 より			
「梅の木便り(5)」	埼玉新報	1913/8/2	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.43 より			
「梅の木熊手市」	埼玉新報	1913/12/6	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.45 より			
「お稲荷さんの拘留」	埼玉新報	1914/1/23	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「梅の木稲荷一週年祭」	埼玉新報	1914/2/17	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「来る二月廿二日大成教梅の木稲荷一週年記念奉告祭並に梅木商工会大会挙行」	埼玉新報	1914/2/21	埼玉新報社	4
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「奉告祭の延期」	埼玉新報	1914/2/25	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「梅の木稲荷と廿二日」	埼玉新報	1914/2/26	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「梅の木稲荷の一年祭」	埼玉新報	1914/3/3	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.47 より			
「昨今の梅木通り」	埼玉新報	1914/4/15	埼玉新報社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.48 より			

●「国民新聞」(埼玉版)

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ
「穴守様の御兄弟」	国民新聞	1913/4/2	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.45 より			
「稲荷様の泣っ面」	国民新聞	1913/5/6	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.45 より			
「稲荷様の御利益」	国民新聞	1913/7/2	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.46 より			
「稲荷様撃退さる」	国民新聞	1913/8/24	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.46 より			
「稲荷の大混乱」	国民新聞	1913/8/30	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.46 より			
「梅の木稲荷記念祭」	国民新聞	1914/2/21	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.50 より			

「一週年報告祭延期」	国民新聞	1914/2/26	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.50 より			
「商工会の総辞職」	国民新聞	1914/3/17	国民新聞社	6
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.50 より			

●「埼玉日日新聞」

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ
「稻荷の一週年祭」	埼玉日日新聞	1914/2/22	埼玉日日新聞社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.51 より			
「稻荷の一週年祭は延期」	埼玉日日新聞	1914/2/26	埼玉日日新聞社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.51 より			
「梅の木の一週年」	埼玉日日新聞	1914/3/2	埼玉日日新聞社	3
	『戸田市関係新聞記事索引』(明治・大正)p.51 より			

◆『戸田市史』で確認できる新聞記事

『戸田市史』通史編、資料編及び民俗編には、梅の木稲荷関連の新聞記事が紹介されています。記事全文及び写真を確認できるのは次の記事だけです。

●「東京朝日新聞」

「記事名」	新聞紙名	掲載年月日	出版者	ページ
ひとごい 「人声となり音楽となる」	東京朝日新聞	1913/2/8	東京朝日新聞社	不明
ひとごい 笹目村の大畑家の2階と物置の怪音に関する記事です。この記事は、解説文は『戸田市史』通史編下 p.292 及び民俗編p.980 に、写真は通史編下 p.291 及び資料編5口絵 p.3 に載っています。				